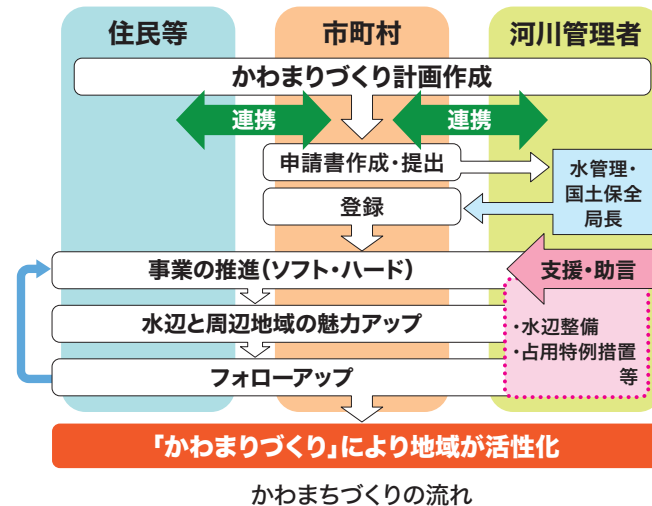


かわまちづくりとは？

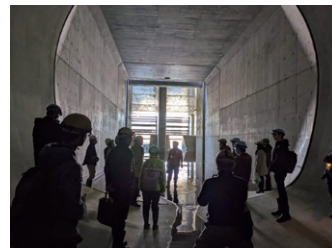
- 河川管理者と市町村が連携して、水辺整備を行う事業です。
- 計画作成においては地元関係者(住民等)とも連携(意見など)をいただきながら進めていきます。



周辺地域での取り組みについて

インフラツーリズムの場としての活用

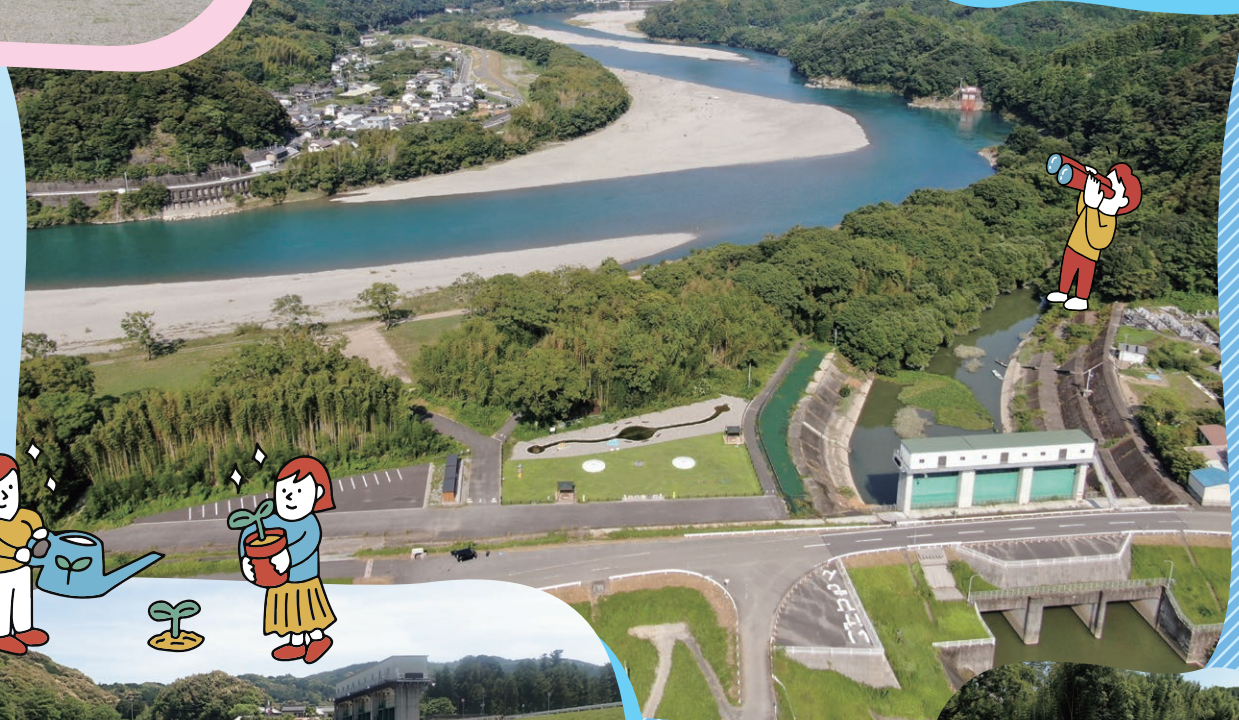
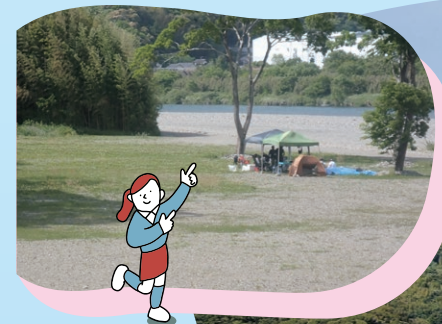
- 令和5年6月から運用が開始された「新日下川放水路」では、日高村や観光協会が主体となり、放水路トンネル(直径約7m・長さ約5km)の特徴を活かしたインフラツーリズムの場として活用されています。
- 令和7年3月より、河川空間を生かした更なるにぎわい創出を目指し、「河川空間のオープン化」を実施しました。(四国の直轄管理河川では初)
- 工事期間中から見学会や民間ツアー等を実施しており、令和3年度からは有料のツアーなども開催しています。
- 令和7年11月末時点で延べ約4,400人が訪れる人気スポットとなりました。
- 放水路トンネルの管理道前広場では、防災教育やインフラツーリズムの拠点として、日高村による駐車場や公園の整備を予定しています。



仁淀川日高村 江尻地区

かわまちづくり

“かわ”と“まち”の魅力を融合させた水辺空間を整備し、観光・交流・学習の場を創出することで、地域活性化を図ります。



お問い合わせ

日高村 建設課

TEL.0899-24-5114
https://www.vill.hidaka.kochi.jp



国土交通省 四国地方整備局
高知河川国道事務所

TEL.088-833-0111(代表)
https://www.skr.mlit.go.jp/kochi/

江尻地区かわまちづくりの概要

国と日高村で整備を分担し、地域住民等と連携して、仁淀川の魅力を活かした河川整備を行いました。

- 平成26年3月に「かわまちづくり」に登録。
- 平成27年度より事業に着手、令和6年10月に整備完了。「江尻地区親水公園」をオープン。
- 水辺までのアクセスが良くなり、水辺利用がしやすくなりました。
- 完成した「江尻地区親水公園」で、仁淀ブルーの清流を気軽に親しみ、日高村の「人」と「自然」を体験してください。

位置図



江尻地区の課題



地域住民との意見交換

江尻地区かわまちづくりを実施するにあたり、「江尻地区親水公園ワークショップ(主催:日高村)」を計4回開催し、地域住民との意見交換を行いました。意見交換で出た公園の利用方法のアイデアを分かりやすく表現するため、CIMモデル(3次元モデル)を作成するなどの工夫を凝らしながら、ワークショップを進めました。

ワークショップは平成27年8月、11月、平成28年2月、3月に実施(計4回)



整備内容

